

園長	主任	担任

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 水遊び、泥遊びなど夏ならではの遊びを、保育士や友だちと一緒に楽しむ。 保育士に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 十分な休息を取りながら、夏を元気に過ごせるようにする。 	子どもの姿 先月の	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びを楽しむ姿が見られるが、水が顔にかかったり、手で泥に触れることは嫌がるなどの姿が見られる。 トイレで排尿することや便器に座ることに意欲的になってきている。 友だちと同じ空間で遊んだり、一緒に遊ぶことを喜んだりしているが、おもちゃや場所の取り合いでぶつかることがある。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> 18日身体測定 27日避難訓練
	内容		環境構成		保育者の援助及び配慮

<p>養護 ○生命 ・情緒</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に気持ちを受け止めてもらいながら、少しずつ他児との関わりを持つようとする。 暑さで食欲が落ちてくることもあるが、無理なく楽しんで食事をする。 汗をかいたときなど、必要に応じてこまめに着替えをし、気持ちよく過ごす 十分な水分補給をしたり、安心できる場所で休息を取ったりしながら元気に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 着替えやすいように着替えをセットしたり、並べたりしておく。 風通しを良くし、室温と湿度に留意する。 身体を休められるよう、落ち着けるスペースをつくる。 こまめに水分補給をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと一緒に遊びながら、一人ひとりの好きな遊びに集中出来るよう環境を整えたり、関わりを見守ったりしていく。 食欲が落ちている子どもには、量を調節したり援助をしたりして、無理なく食事が出来るようにする。 着脱をそばで見守りながら、出来た姿を認め、喜びを感じられるようにし、上手くいかない所は手伝いながら、少しずつ自分で出来るよう促す。
---------------------------	--	---	---

<p>教育 ○健康 ・人間関係 ・環境 ・言葉 ・表現</p>	<p>健康</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育者に手伝ってもらいながら衣服の着脱をし、自分で出来たことを喜び、意欲的にやろうとする。 おむつが濡れたことを知らせたり、自分からトイレに行き排泄をしようとしたりする。 <p>人間関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びを十分楽しみ、保育者や友だちと楽しさを共感することを喜ぶ。 友だちのしていることに興味を持ち、同じことをして遊びながらやりとりを楽しむ。 <p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 水や、砂、泥に触れて夏の遊びを楽しむ。 トマトの生長を喜び、愛情をもって育てようとする。 <p>言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> 嬉しいことや、困ったこと、嫌なこと等様々な気持ちを仕草や態度で伝えようとし、時には言葉で表現する。 ごっこ遊びを通して「どうぞ」「ありがとう」などの言葉の使い方を知る。 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな歌を歌ったり踊ったりする。(「たなばたさま」「おばけなんてないさ」等) 様々な体の動きを楽しんで遊ぶ。(トンネルくぐり、マットの平面や斜面を上り下りする) 七夕制作を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 排泄後や食事の前の手洗いが習慣づこう声を掛けていき、水回りを清潔にしたり、石鹸やペーパータオルを補充したりする。 トイレを清潔にし、自分でスポンを履けるよう椅子を置いておく。 <ul style="list-style-type: none"> 遊びに必要な玩具を十分用意し、少人数に分けて落ち着いて遊べるようにしていく。 ごっこ遊びに展開するような玩具を用意し、配置を工夫していく。 <ul style="list-style-type: none"> 安全に水遊びが出来るように、保育者の配置に気を付ける。 水遊びを十分楽しむための道具(たらい、ジョウロ、ペットボトル等)を用意する。 子どもたちが見える場所にトマトのプランターを置く。 <ul style="list-style-type: none"> 歌ったり、体を動かしたりする楽しめる曲を選ぶ。 室内でも体を動かして遊べるよう、トンネルやボールを用意する。 七夕制作に必要な材料を用意しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> スポンを引き上げる、腕に腕を通すなどのことを自分で出来たと感じられるよう援助する。 動作や表情から尿意、便意に気付いて声を掛けトイレで排泄できるようにし、排泄出来た時には喜びに共感し、自信に繋げていく。 <ul style="list-style-type: none"> 保育者も子どもと一緒に遊びながら、子どもの言葉や表情から思いを汲み取り、安心して遊べるよう見守る。 友だちとの遊びが展開していけるよう仲立ちをしていく。 <ul style="list-style-type: none"> 水や泥が苦手な子には、嫌がることなく少しずつ慣れていくように配慮する。 野菜に興味を持ち、食べたい気持ちにも繋がっていくように、保育者も一緒に触れたり、形や感触に驚いたり喜んだりしていく。 保育者も一緒に遊びながら楽しさを共有したり、ぶつかり合いが起きた時には互いの気持ちを言葉で代弁したりして、様々な気持ちを表現する姿を受けとめていく。 保育士が仲立ちとなって物の貸し借りや、やり取りがスムーズ出来るようにする。 保育者も一緒に表情豊かに歌ったり、踊ったりして楽しさが伝わるように関わり、やってみたいと感じることが出来るようにする。 七夕制作に必要な準備をし、制作を楽しめるようにする。
---	--	--	--

<p>地域・家庭との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 汚れてもよい衣服の補充をお願いし、汗をかいたり、水や泥遊びで汚れたりすることもあるので、着替えを多めに用意してもらう。また、ダイナミックな遊びを経験することの大切さを伝え家庭での会話の中で楽しんでもらえるようにする。 暑さで疲れやすくなるので休息が十分とれるよう留意してもらう。またその日の健康状態を口頭や連絡ノートを通して細かく伝える。 	<p>職員間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏の遊びの中で気を付けるべきことを確認し、保育士の配置や役割分担を事前に話し合い、安全に遊べるよう留意する。 夏に多い感染症の早期発見に努め、看護師ともよく連携を取りながら適切に対応する。 保護者への対応、子どもについて伝えることを職員間で共有する。 	<p>月の反省と自己評価</p>
---	---	------------------